

リンクスの 事業再生現場

レポート 第102回

Rincs (株) リンクス

宇都宮市西一の沢町8-22 栃木県林業会館5F
TEL : 028-634-5088
Mail : info@rincs.biz
URL : http://www.rincs.biz/

【回復に向けて】

本年も私ども株式会社リンクスは、中小企業の皆様の発展のために活動して参ります。宜しくお願いたします。

これまでの手法や考え方が覆された2020年から、2021年は新たな環境の下、回復へのスタートを切る年になることを期待し、我々も実行していきたいと思ひます。

回復に向けた処方箋は、それぞれの業種によって最適な策が取られているものの、これほどマイナスの期間が長引いてしまいますと、業績は勿論のこと、資金繰りへの不安も大きくなっています。先日、求職中の友人と話したところ、今、彼の下にはサービスからのオファーが毎日のように届くそうです。表立った倒産の数は抑えられているように思えますが、銀行融資のデフォルトや消費者ローン・クレジット債権の延滞がかなり増加していることが窺い知れます。

この環境です。いつ、どの会社がデフォルトするのか誰にも分かりません。明日は我が身かもしれませんが、決してそれで全てが終わるわけではありません。ウィルスによって事業が奪われてしまっても、強い気持ちを持っていれば復活することだって出来るはずです。

私共のクライアント先でも、一度失敗しても、その後に復活した方々がいます。

A君は父親から製造業を引き継ぎましたが、7年前に破産させています。私共と出会った時には既に資金繰りに追われる日々でした。金融機関か

ら新規調達も出来ないために、取引先の要望も受け入れることも出来ず、大口受注先からのコストダウン要請をのみ続けた結果、赤字体質から脱却できずに事業継続も出来ない状況に陥ってしまったのです。

破産申立、破産当日の取引先への誠意ある対応、債権者集会での謝罪等、A君にとってはたいへん辛い日々ではあったと思ひますが、私共もサポートを継続しました。おそらくは、この時の経験がA君を強くしたのでしょうか。

A君はその後、元の会社が借りていた倉庫のオーナーから懇願され、その倉庫を借り受け、転貸先を自己のネットワークを駆使して集め、1年後にはフル稼働させています。新会社も設立し、不動産賃貸業として業績も上がってきた折り、オーナーから倉庫を買い取りました。全ての事情を金融機関にも理解していただき、ほぼ全額の融資を受けることが出来ました。破産後の復活劇でした。

皆様、新たな年を迎えたところですが、困難は益々大きくなっていると思われます。知恵と行動力で乗り越えることが一番です。しかし、どうしても乗り越えられないことだってあるのです。その時は事実を受け入れて、新たなことにチャレンジする気持ちを持つてばいいのです。

A君の好きな「大空と大地の中で」が心に染みます。

「生きることがつらいとか苦しいだとかいう前に
野に育つ花ならば力の限り生きてやれ」



〈著者プロフィール〉

代表取締役社長 佐藤 正人

昭和37年生まれ、大田原高校、新潟大学卒。

昭和60年足利銀行へ入行後、営業店、審査部門を経て平成16年退社。

在職中の事業再生の経験を活かし、平成18年栃木県で初めての事業再生専門のコンサルティング会社である(株)リンクスを設立し代表者に就任。以来地元中小企業の多くの事業再生を行っている。